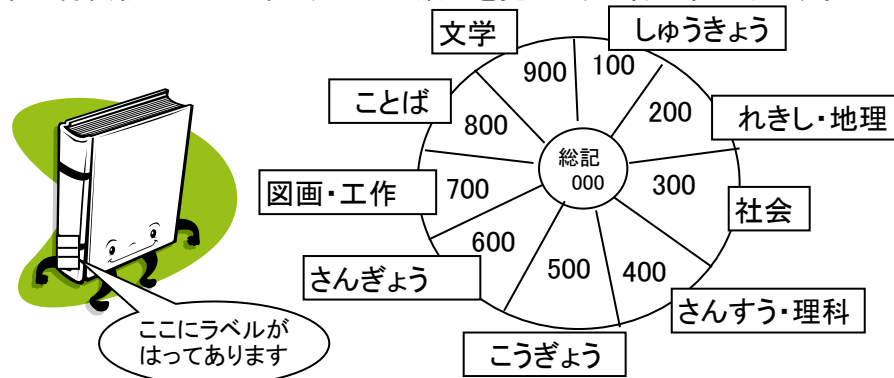


読みたい本はどこにあるかな？ 知ってこ本のならべ方！

★おとなの本と子どもの本、ざっしや新聞、DVDやビデオ、CDはしゅるいごとにまとめてならべてあります。

★本の内容ごとに分けてならべてあります。

★本の背表紙にはあってあるラベルの数字を見ると、内容がわかります。



★ものがたりやエッセイは書いた人の名前のおんじゅんにならんでいます。

★「おおさかの本」など、コーナーにわけておいている本もあります。

島之内図書館のしょうかい

★図書館ができた日…平成元(1989)年9月19日
24番目(最後)の地いき図書館です。

★本の数…やく81,000さつ
(おとなの本は60,000さつ、子どもの本は21,000さつ)

★はたらいている人…2人+4人が交代ではたらいています。

★1日にかしだされる本…865さつ(1年間でやく260,000さつ)

★図書館カードをつくっている人数…やく8,400人(おとな7,200人、子ども1,200人)

★中央区内の自動車文庫のステーションの数…1かしよ



図書館ってどんなところ？

★あかちゃんからおとしよりまで、だれでもりようできます。

★りようするのにお金はいりません。

★本・新聞・ざっしやDVD・ビデオ・CDがあります。

★ほとんどの本やざっしなどは、かりて帰って家で読むことができます。

★いろいろなもよおしや、子どものためのぎょうじをしています。

★図書館の人が、しらべものや本をさがすお手つだいをします。

★本だけではなく、インターネットにあるじょうほうもしらべることができます。



おおさかしの図書館 ここが便利です！

★大阪には24の区があります。図書館はひとつの区に1館あります。いちばん大きな中央図書館は西区にあります。図書館が近くにない人のために自動車文庫は2台で、やく100かしよ回っています。

★図書館まで行かなくてもインターネットや、スマートフォンで、図書館の本をさがしたり、図書館からのお知らせを見たりすることができます。

★かりた本は、大阪市立のどこの図書館でもかえすことができます。

★かりたい本がその図書館になくても、よやくをして、大阪市のほかの区の図書館からとりよせることができます。

★図書館どうして、かしたり、かえしたりする本をはこぶために、「ていそう車」という車が走っています。

★図書館にあるパソコンで新聞の記事を調べたり、電子書籍(パソコンで読む本)が読めるサービスもあります。

★図書館がしまっているときは、へんきやくポストに本を入れて返せます。

